

CEIP eラーニング講座 受講ガイド

一般社団法人感染防止教育センター(CEIP)は、eラーニングや集合研修等により感染防止教育を行う非営利一般社団法人です。

感染防止BASIC 2020

医療関連施設で働く、事務担当者や医療関連サービス事業者のスタッフへの感染防止教育の重要性が高まっています。ごく基本的な感染防止対策について簡単に網羅的に解説した教材です。就業前や集合教育の前後などに活用ください。この講座では、できるだけ平易な言葉で、わかりやすく解説したプログラムです。また、マイクロラーニング※を意識した簡潔な内容です。(関連資料 テキストをダウンロードできます)
※団体受講をご希望の場合は別途ご相談ください。※マイクロラーニングとは、短時間に区切られたコンテンツを学習する手法のことです。

■ プログラム内容



イントロダクション分

1. 免疫の仕組み
2. 感染
3. 標準予防策
4. 感染経路別予防策
5. 接触感染予防策(手指衛生)
接触感染予防策(個人用防護具) マスク
接触感染予防策(個人防護具) 手袋の着脱
接触感染予防策(個人防護具) エプロン・ガウンの着脱方法
6. 飛沫感染予防策
7. 空気感染予防策
8. 清掃
9. 医療廃棄物管理
10. リネン類の管理
11. 空調管理の要点
12. 職業感染防止理解度テスト



監修:森澤雄司 (もりさわゆうじ)

自治医科大学附属病院・感染制御部長、准教授
感染症科(兼任) 科長、総合診療内科(兼任) 副科長、中央手術部・中央材料室(兼任) 室長補佐
病院長補佐、患者サポートセンター長(兼任)
栃木地域感染制御コンソーシアム TRIC'K 代表世話人
一般社団法人感染防止教育センター 理事

■ 対象者

医療関連施設(病医院、療養型施設等)の事務担当者、感染管理担当者、医療関連サービス事業者の職員・スタッフ、病院ボランティア、MR担当者、MS担当者等

■ 学習目標

医療関連施設に関わる人が共通認識として持つべき、感染防止対策の必要性を理解し、日々実践できるようになることを目標とします。

■ 受講料と学習期間

受講料: ¥ 3,300(税込)/1名 受講時間:1時間52分 学習期間:1ヶ月 修了証を交付します。

災害時の感染対策

我が国は多くの災害を経験してきました。避難が必要になった時、限られたリソースで対策を行わなければならない中、二次的に発生する感染症のリスクを軽減する必要があります。災害発生時の感染対策について、東日本大震災における講師自身の経験を踏まえ、対策のポイントと考え方をわかりやすく丁寧に解説しています。

講師:残間由美子 先生

公益財団法人宮城厚生協会総合病院 医療安全センター 感染制御室/感染管理認定看護師

2部構成で、前半の「災害後感染症の大流行は必ず来るのでしょうか?」では、災害後に感染症発症が起こるリスクを学びます。後半の「感染症の大流行を予防するサーベイランスと標準予防策」では、大規模自然災害時における感染管理に必要な知識を学びます。東日本大震災を経験した地域の具体的な取り組みも紹介しています。学習を確認する目的で、受講後に確認テストがあります。

■ 対象者

災害ボランティアリーダー、ボランティア、保健師、看護師、自治体担当者、保健所、消防署、自衛隊、その他医療関係者、災害救護関係者、災害医療、感染管理に興味がある方

■ 受講料と学習期間

受講料: ¥ 3,300(税込)/1名 受講時間:36分 学習期間:1ヶ月 修了証を交付します。



受講申込方法

ホームページの「講座メニュー」より各講座の『講座の詳細』⇒各講座の『お申込み』ボタンから必要事項を入力して受講申込みを実施してください。

CEIPがご提供するコンテンツは、各分野を代表する講師陣によって構成されています。さらに最新のeラーニングシステムはマルチデバイス®対応で学習途中の視聴記録が引き継がれるので効率的な学習を可能にします。 ※パソコン、スマートフォン、タブレット対応

<https://www.ceip.or.jp/course/>



感染症対策として環境清掃の重要性 ～医療環境セミナー2019 in 仙台～

医療関連施設内における多剤耐性菌などの感染症対策として環境清掃の重要性がいられております。同時にその品質に対する要求も高まっています。

医療関連施設における清掃の役割や求められることについてのセミナーを収録しました。

医療施設における環境感染防止を目的とした環境清掃～病院で求められる清掃業務品質と運用方法を考える～できるだけ平易な言葉で、ご活躍の二人の講師からそれぞれの立場から、そのねらい、危険性と対策について、わかりやすく解説していただきました。

<第一部> 講師:佐々木みゆき先生

社会医療法人将道会 総合南東北病院
感染対策室 感染制御実践看護師

<第二部> 講師:藤岡崇之先生

EICコンサルティング株式会社 代表取締役社長

共催:EICコンサルティング株式会社/一般社団法人感染防止教育センター

協賛:株式会社くうかん・横浜油脂工業株式会社・セイワ株式会社・山崎産業株式会社・株式会社リンレイ
株式会社ベストハウス・幸商事株式会社・株式会社TOSHO・シーバイエス株式会社(順不同)

会場:TKPガーデンシティPREMIUM仙台西口

■ 対象者

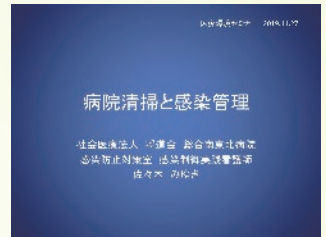
医療関連施設(病医院、療養型施設等)の清掃および施設管理事業者の従業員や管理者の方々
また、それら施設の経営層や管理者および事務担当者、感染管理担当者、清掃に興味があるの方々など

■ 学習目標

要求水準に応えるための清掃品質を保証する取り組みを学び、自施設において実現可能性を考慮しながら、仕組みをどのように作り上げるかを考えられるようになることを目標とします。

■ 受講料と学習期間

受講料: ¥ 3,300(税込)/1名 受講時間:2時間12分 学習期間:1ヶ月 修了証を交付します。

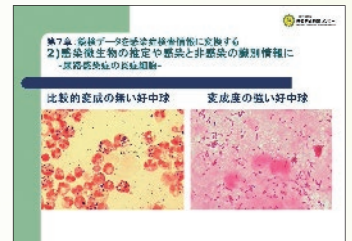


グラム染色による感染症診断法 ～基礎編(2020年版)～

本講座は、微生物検査・感染症診断の重要な技術であるグラム染色について、初めて学ぶ方でも基礎から学べるように、イラストや写真・動画を駆使して、やさしくわかりやすく解説した、極めて実践的なeラーニングプログラムです。

迅速・手軽に行える微生物検査の方法として、グラム染色の重要性が改めて見直されています。

グラム染色標本(直接塗抹標本)の中には、微生物以外にも細胞、組織など患者様の検体採取部位に関する豊富な情報が含まれており、治療抗菌薬の選択、効果確認にも有用であり、院内の感染管理にも役立てられます。



基礎編 2020年版の特長

標本の作製法や、グラム染色の手順、顕微鏡による観察の仕方を音声解説の動画入りでわかりやすく解説する他、豊富な画像により主要な病原微生物の見え方や所見のとり方も丁寧に解説しています。感染管理の現場で役立つ、実践的な内容の講座です。

講座監修・編集:

相原雅典(鹿島病院 感染症診療支援センター・合同会社AIORCOID 代表取締役)

源不二彦(元 東京大学医科学研究所附属病院 検査科技師長)

■ 対象者

病院臨床衛生検査技師、臨床検査室スタッフ、検査センタースタッフ、病院・食品や環境等の微生物検査の新人の方々、微生物試薬メーカー営業担当者など

■ 受講料と学習期間

受講料: ¥ 5,500(税込)/1名 受講時間:3時間17分 学習期間:1ヶ月 修了証を交付します。



一般社団法人

感染防止教育センター

Center for Education in Infection Prevention (CEIP)

<法人概要>

CEIPは、eラーニングや集合研修等により感染防止教育を行う一般社団法人です。
寄付(賛助金)と会費および広告収入などを資金として活動します。組織は、社員・理事・アドバイザーボード、事務局、賛助会員、監査人で構成されます。

社員:設立趣意に賛同し、法人の活動に参加いただける一般個人会員
アドバイザーボード:コンテンツ制作や人的ネットワークを提供、もしくはご助言いただく医療関係等の協力者
賛助会員:設立趣意に賛同し、資金面や運営面でご支援いただける法人・グループ・個人

<法人情報>

法人名:一般社団法人 感染防止教育センター
Center for Education in Infection Prevention (CEIP)

所在地:〒161-0031 東京都新宿区西落合4-17-20

電話番号:080-5486-8778(代表)

事務局・郵送先:〒350-2201 埼玉県鶴ヶ島市富士見1-14-3 コンフォール若葉311号

設立:令和元年(2019年)7月10日設立(8月より活動開始)

URL: <https://www.ceip.or.jp> メール: support@ceip.or.jp

<理事>

代表理事:佐々木 昌茂(株式会社ヘルスケアスクエア 代表取締役社長)

理事:森澤 雄司(自治医科大学附属病院 感染制御部長)

理事:菅原 えりさ(東京医療保健大学大学院 医療保健学研究科 感染制御学 教授)

理事:大橋 清文(東京医科大学 微生物学講座 教授)

理事:勝屋 信昭(株式会社カツヤ・プランニング 代表取締役・英治出版株式会社 監査役)

事務局長:神野 準一

監査:金子公一税理士事務所

目的:本会は感染症の伝播防止、感染防止技術の向上を目的とした諸事業を実施し、その実現を通じて日本の医療及び国民の健康に寄与することを目的とする。

事業:本会は前条の目的を達成するために次の事業を行う。

感染防止技術に関するeラーニング教育事業

感染防止技術に関する研修の企画と開催事業

その他この法人の目的を達成するために必要な事業

<賛助会員>(2020年4月現在)

株式会社コスミックコーポレーション、株式会社北信臨床、ハクソウメディカル株式会社、株式会社リジョイスカンパニー、EICコンサルティング株式会社、株式会社エスアールエル、ゴージャョーパ株式会社、株式会社ヘルスケアスクエア